

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 令和 5年 6月16日 久留米市長 殿 提出者 住 所 福岡県久留米市合川町2190番地3 氏 名 久留米市企業管理者 石原 純治 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 (0942) 39-1155 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	久留米市上下水道部下水道施設課(中央浄化センター)
事業場の所在地	福岡県久留米市津福本町2241
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	下水道処理施設維持管理業
②事業の規模	久留米市内の下水処理 処理量 15,094,883 m <sup>3</sup> (別紙A R4年度実績)
③従業員数	38名(市職員 11名, 維持管理業務委託業者 27名)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙A (事業概要について) 別紙B (水処理工程フローシート) 別紙C (汚泥処理工程フローシート) 別紙D (汚泥搬出～処分フローシート) 別紙E (管理体制 産業廃棄物処理に関する管理組織等)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ R4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	85,326 t	t
(これまでに実施した取組)			
・高分子凝集剤注入率の調整			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	89,880 t	t
(今後実施する予定の取組)			
・高分子凝集剤注入率の調整			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	全処理委託量	9,500 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	9,500 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・前年度実施した取り組みの継続実施			
※事務処理欄			

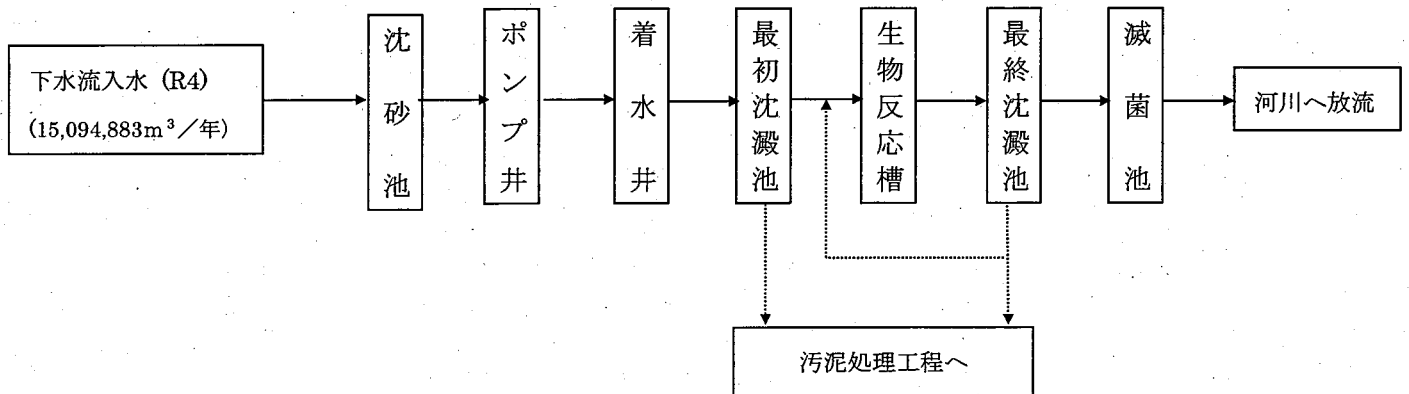
(1) 事業の規模

中央浄化センターは、主に久留米市の西部地区及び北部地区内の下水の浄化を担当する下水処理施設である。久留米市内で発生する下水 27,001,148 m<sup>3</sup>のうち、55.90%（令和 4 年度 年間約 15,094,883 m<sup>3</sup>）は当浄化センターで処理を行い、隣接して流れている金丸川を介し、筑後川に放流を行っている。

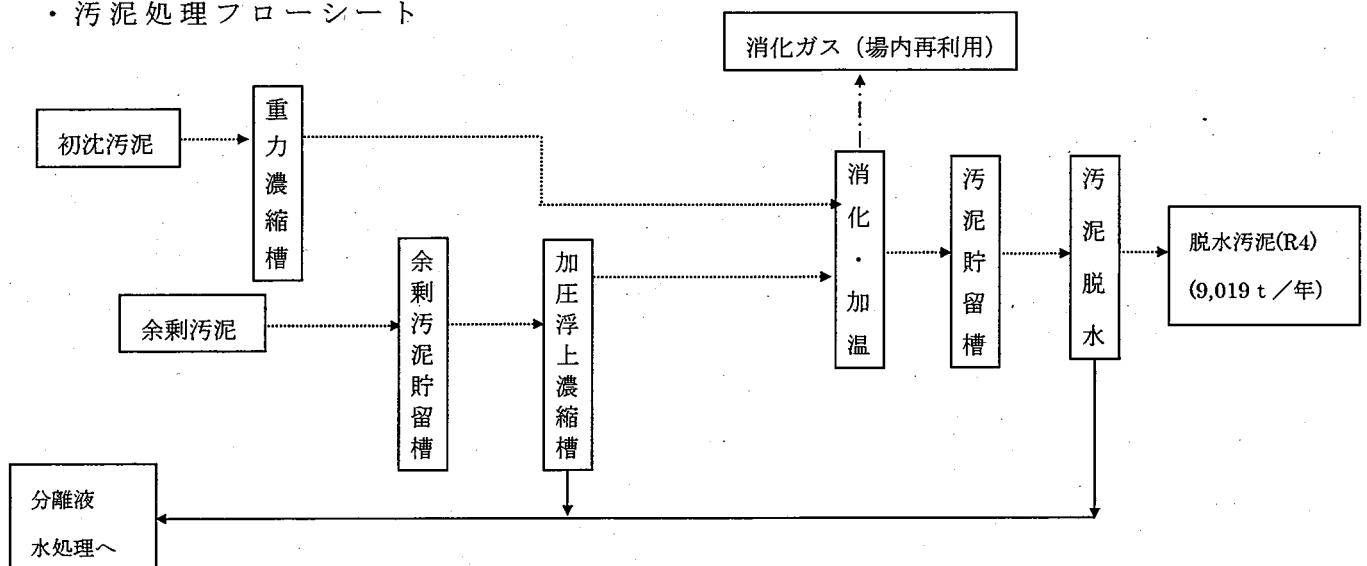
今後、久留米市内で供用を開始する下水道の多くは当南部浄化センターに接続されるが、久留米市の下水道行政の主幹的役割を果たす処理施設である。

(2) 産業廃棄物の一連の処理の工程

・ 水処理フローシート

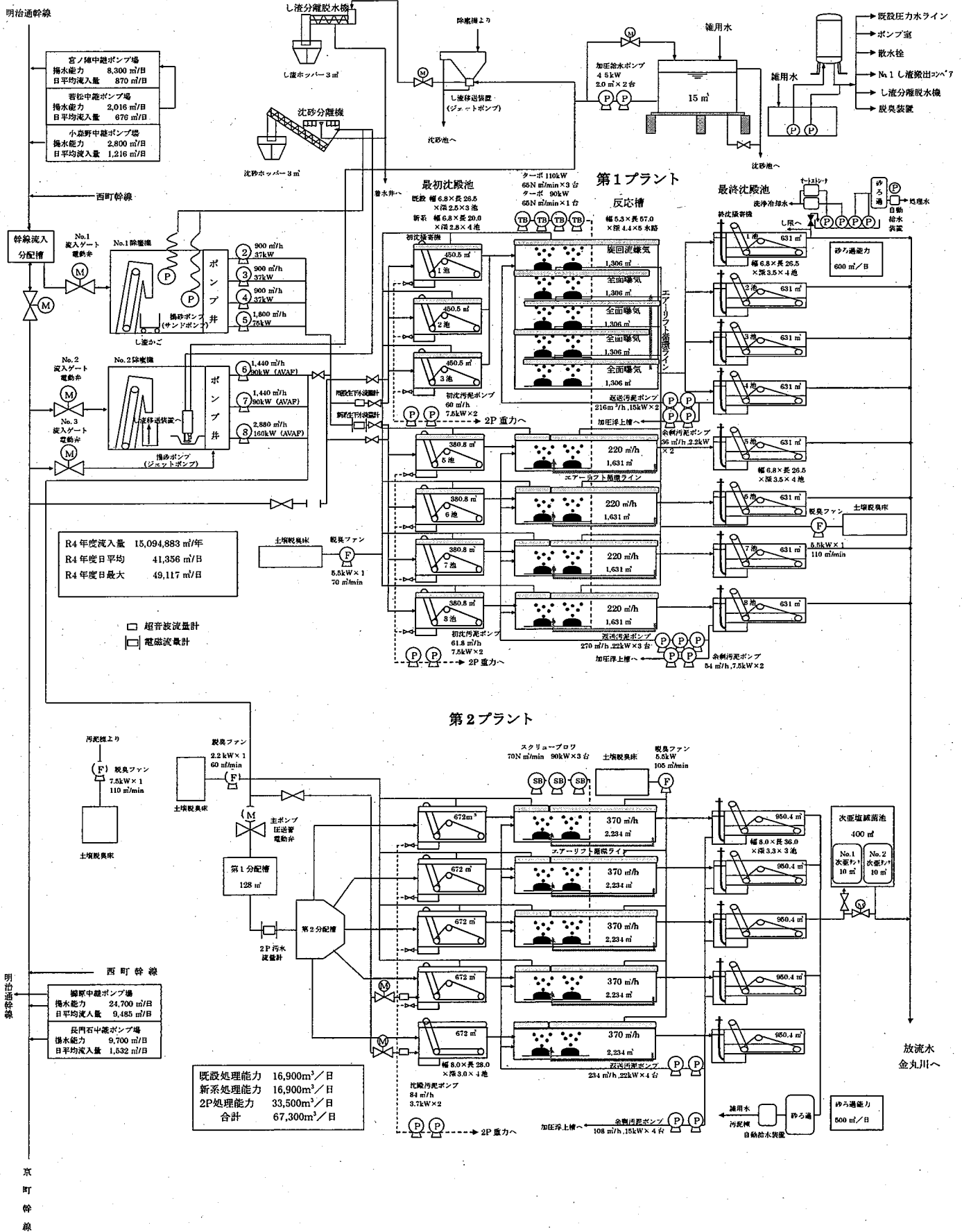


・ 汚泥処理フローシート



○水処理フローシート

(令和5年3月31日時点)

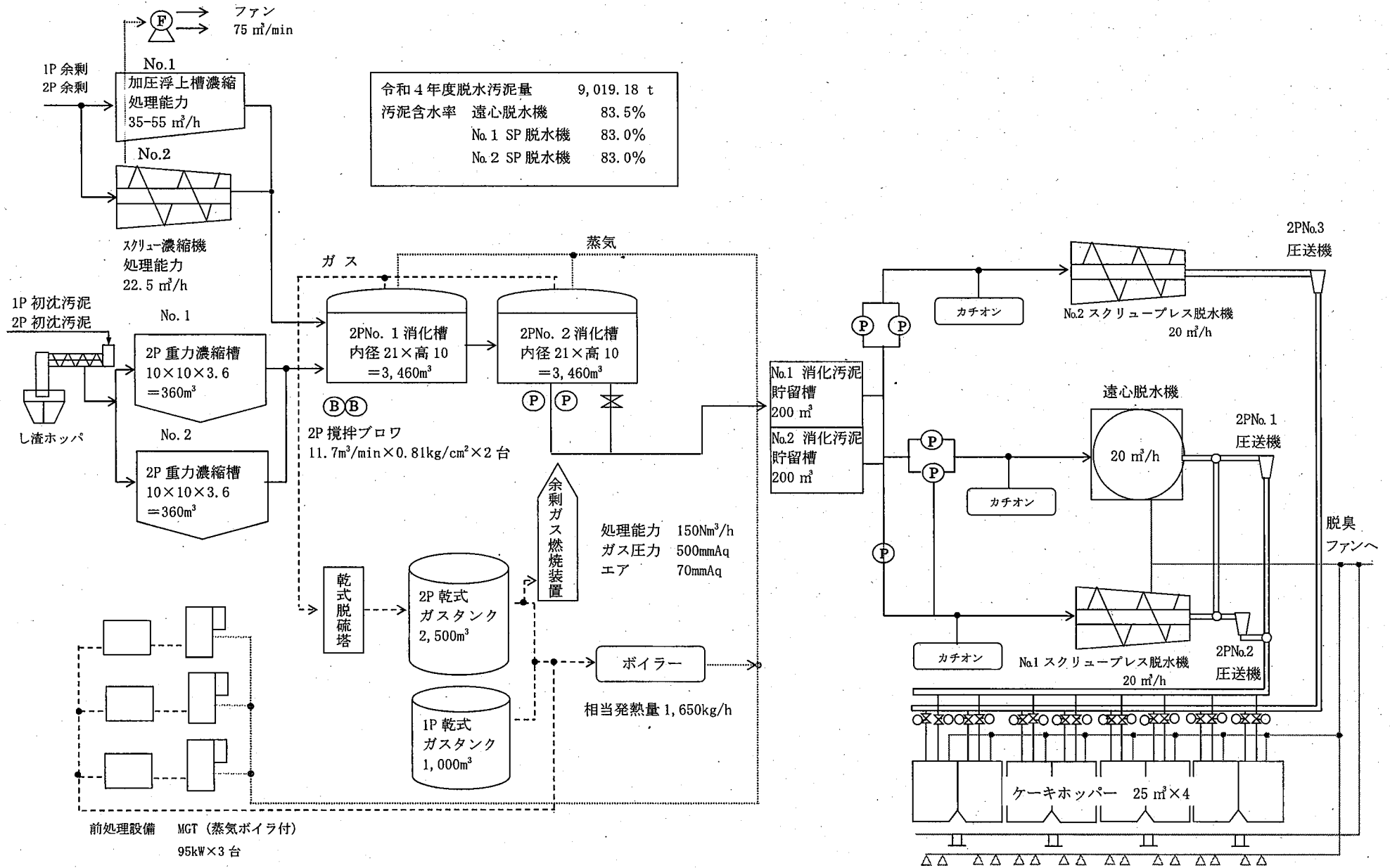


宮ノ瀬中継ポンプ場	揚水能力 8,300 m <sup>3</sup> /日
若松中継ポンプ場	揚水能力 2,016 m <sup>3</sup> /日
小島野中継ポンプ場	揚水能力 2,800 m <sup>3</sup> /日
日平均流入量	870 m <sup>3</sup> /日
日平均流入量	676 m <sup>3</sup> /日
日平均流入量	1,216 m <sup>3</sup> /日

R4年度流入量	15,094,883 m <sup>3</sup> /年
R4年度日平均	41,356 m <sup>3</sup> /日
R4年度日最大	49,117 m <sup>3</sup> /日

既設処理能力	16,900 m <sup>3</sup> /日
新系処理能力	16,900 m <sup>3</sup> /日
2P処理能力	33,500 m <sup>3</sup> /日
合計	67,300 m <sup>3</sup> /日

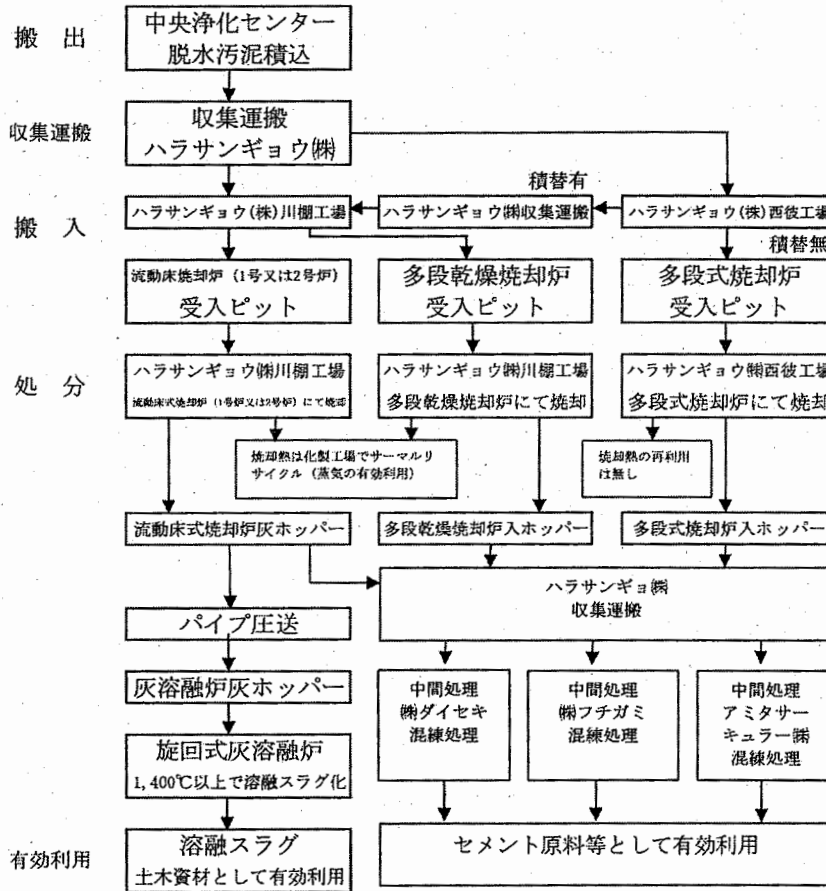
○ 汚泥処理フローシート (令和 5 年 3 月 31 日時点)



## 2. 業務実施要領

### ① 搬出・処分のフローシート

再資源化方法：土木資材又はセメント原料



1 管理体制（廃棄物処理に関する管理組織等）

統括責任者	所属：上下水道部下水道施設課 中央浄化センター 課長 足立 博文
廃棄物担当者	組織名：上下水道部下水道施設課 齊藤 豪（組織人数：11人）
役割	統括責任者 ○ 廃棄物処理方針の策定 ○ 施設内の廃棄物管理規定の策定・改廃 ○ 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認 ○ 処分委託契約案の策定
	廃棄物担当者 ○ 廃棄物処理計画の作成 ○ 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○ 処分委託業者への業務履行状況調査 ○ 産業廃棄物処理マニフェストの交付・管理 ○ 監督官庁への各種報告 ○ 職員及びメンテナンス会社職員への教育・啓発 ○ その他関係する事項

廃棄物管理組織

